

目標達成計画

作成日: 平成 22年 03月 08日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	実際に看取りを行っているが、看取りについての指針が文章化出来ていない。具体的に家族の意向や対応を記録しているが、全てが主幹の指示のもとに行われている。	看取りの指針を文章化し、本人、家族、主治医の意向も詳しく記録し、職員が共通の認識の基、安心してケアが出来る仕組みを作ります。	看取りに関しての考え方や医療との連携を分かり易く文章化します。又、職員が自己判断出来る知識を養えるよう研修します。	6ヶ月
2	63	施設に対し直接要望や苦情を言わず、第三者を通して意見を言われる家族がいます。本人の出来なくなった部分や、家族として聞きたくない事柄は避け、楽しい出来事のみ伝えていましたが、施設側の思いやケア内容が理解されない。	定期的にあセスメントし、家族に伝えていきます。又、家族として関わっていただく機会を作ります。	定期的な個人面談を行います。家族の意向を受け止めながら、施設の努力していることや困っていること、家族として関わっていただきたいこと等を細かく伝え、施設のケアについて理解をいただけるよう努力していきます。	12ヶ月
3	3	運営推進会議を定期的開催しているが、利用者、利用者の家族の参加がない。	利用者、利用者の家族の参加を実現する。	会議の開催予定を早くにお知らせします。又内容も事前に提示し、関心が持てる様にします。参加しやすい曜日や時間をアンケートで聞き取ります。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。